

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



ブラシの木



裏磐梯にて撮影

撮影者: 倉持孝幸氏 常総市羽生町在住



夢をかたちに

2008-09年度 RI会長

李 東建

2008-09年度 会長テーマ

確かな絆で未来へ

VOL. 46 No.37(通算No.2198)

5月27日(水)

2008 2009年度 会長 秋田 政夫 幹事 染谷 正美

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30

0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

2009年5月27日(水)例会プログラム

点鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
外部卓話
長谷川典子常総市長



表紙 花の説明

- 蒲桃(ふともも)科。
- 学名 Callistemon speciosus
Callistemon : プラシノキ属
speciosus : 美しい、華やかな
- 開花時期は、5/15頃～6/10頃。
 - オーストラリア原産。
 - 花が、ピン洗いのブラシにそっくり♪
 - 明治中期に渡来。暖地に栽培される。
 - 実→丸く枝にずらっとついて並ぶ。
翌年の花はその上部に咲き、
実は次々と何年も残る。

例会報告 Vol.46 No.36 (No.2197) 5月20日(水)晴れ (司会 北村英明委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 秋田政夫会長

クラブ協議会 新旧委員会引継ぎ

地区協議会報告

諸 報 告

親睦活動委員会 倉持功典委員長

先日の親睦ゴルフには、19名のご参加を頂き無事終了する事が出来ました。有難うございました。

幹 事 報 告 (染谷正美幹事)

週報受理クラブ 牛久RC、

例会変更クラブ なし

会 長 挨 拶 秋田政夫会長



こんにちは。先週のクラブ親睦ゴルフ大会楽しんでいただけたことと思います。最初に先週開催しました理事役員会議のご報告を申し上げます。

議題1について……毎年恒例にて開催されています、水海道青年会議所主催による「わんぱく相撲水海道場所」に対する協賛依頼につきまして、今年度も協賛をすることに決議しました。尚、6月7日豊岡小学校にて行われます。

議題2について……水海道ロータリークラブ創立50周年企画検討委員会設立についてですが、今年度当初の会長方針の中でも少し触れさせていただいていますが、また半世紀の歴史と言う事でたいへん重要な記念事業と思います。今回設立に際し委員長に島田 勝パスト会長にご理解をいただき決定させていただきました。尚、委員につきましては、委員長を交えて次年度会長、幹事と今年度会長幹事がバランス良く人選をさせていただきます。先の次年度第1回のクラブ協議会において田上会長エレクトからもお話がありましたが、あくまで企画のみの委員会で実行委員会ではないことをご理解いただきたいと思います。

議題3について……拉致被害者家族連絡会支援についてですが、1口、100円の支援金、51会員により5100円を送金させていただきます。

THE WEEKLY REPORT

議題4について……今年度並びに次年度の事業でもありますツウンバロータークラブとの交換学生プログラムについては「新型インフルエンザ感染による責任問題」を考慮し、今回は中止とさせていただきます。尚、既に申請がありました学生さんには宜しくお伝え願います。以上ご報告といたします。この後、ご案内の通り第6回クラブ協議会を開会します。今回は時期早々と思いますが、新旧委員会引継ぎのためのものです。次年度への継続事業あるいは新規事業計画といろいろな意見交換をしていただきたいと思ひます。また、新年度はガバナーの公式訪問日が8月早々となっていますので現況報告書を今年度中に完成させ、新年度早々に地区事務所に送ることになります。また、事務局の和久さんも大変忙しくなりますので宜しく願ひます。

クラブ協議会 新旧委員会引継ぎ



THE WEEKLY REPORT



地区協議会報告



石塚利明次年度社会奉仕委員長

継続事業の水問題について取り上げて欲しい。
DDFの有効利用・・・31,000ドル

穂戸田好範次年度国際奉仕委員長

国際交流を積極的に実施することにより、各クラブの活性化と国際的な奉仕を育むことができる。それらを担う委員会である。

青少年長期交換プログラム、同じく短期親善交換訪問プログラム等の説明。

世界社会奉仕WCSが実施する人道的社会奉仕事業「この指とまれ国際奉仕」への参加

依頼、マッチング・グラントの状況説明。

また、クラブ同士の交流として、昨今では日立南クラブがハワイ・ワイキキクラブとの友好親善を行っているとの紹介があった。



THE WEEKLY REPORT



五木田利明次年度ローター財団委員長

お金を集めるだけではなく、使う事も考えようと思います。

青木正弘次年度米山記念奨学委員長

米山記念奨学委員会と統一して欲しい。1人、2万円の寄付宜しく願います。米山奨学生に対しての奨学金は例会の時に渡して欲しい。



出席報告 (青木清人副委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
51名	40名	11名	0名	11名	100.00%

ニコニコボックス(瀬戸隆海SAA)

入金計 ¥41,000 累計 ¥1,864,000

親睦ゴルフ、沢山のご参加有難うございました。 倉持会員
ゴルフ例会有難うございました。 鈴木(勝)会員
親睦ゴルフ有難うございました。 福谷会員
親睦ゴルフ、沢山ハンディを頂きました。有難うございました。 上野会員
親睦ゴルフ3位入賞しました。賞品のカニ、本当においしかったです。親睦委員会の皆様、穂戸田会員、有難うございました。 青木(清)会員
「親睦ゴルフ大会」第3位の商品「活かたまのズワイガイセット」を青木清人会員にお届けしました。大変喜んでいただけました。良かったです！ 穂戸田会員
親睦ゴルフ楽しかったです。親睦委員会の皆さん、お世話になりました。 北村(英)会員
クラブ親睦コンペで賞を頂きました。 白井会員
5月14日、ご褒美貰いました。 五木田(利)会員
親睦ゴルフ写真有難うございました。 青木(全)会員
親睦ゴルフ、ひどい写真を撮られておまけに例会会場入り口で強奪され何事だ！！ 松坂会員
親睦ゴルフと2次会のカラオケで久々フィーバーしました。大塚さんの裏声ハーモニーにビックリ！
石塚(克)会員
親睦ゴルフご苦労様でした。 熊谷会員
親睦コンペに出られなくて残念でした。 田上会員
先日、クラブゴルフコンペの打ち上げだけ参加しました。今日も宜しくお願いします。 青木(正)会員
市民チャリティーゴルフで賞品を頂きました。 染谷(正)会員
市民チャリティーゴルフ大会無事終了しました。有難うございました。 斎藤会員
地区大会で30年100%出席ということで表彰を頂きました。 飯塚会員
早退致します。 島田会員
無断欠席しました。 隅屋会員
平和な日々を送りたいです。 石塚(利)会員

会報委員会 青木正弘委員長 上野博副委員長

THE WEEKLY REPORT

子どものいのちを守る

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、今月号の『The Rotarian』と、すべてのロータリー地域雑誌で、皆さんは「グローバル・アウトルック」の最新版をご覧になれます。本号では、子どもの死亡率に関しての現状と、それに対しロータリアンたちがどのように活動しているかについて取り上げています。

皆さんがこれらの記事を読んで、仲間のロータリアンたちがこれまでに達成していることに喚起され、子どもの死亡率低下のために戦う皆さんのクラブの奉仕活動を広げるきっかけになればと願っています。

期待をはるかに超えたロータリアンの反応

私が最初にRIのテーマとして「夢をかたちに」を選択し、ロータリアンたちに子どもの死亡率を下げることに焦点を当てるよう求めたとき、私たちは本当に変えることができると確信していました。私は子どもたちの命を救うための重要な分野、すなわち、水、健康と飢餓、識字率向上などは、ロータリーの奉仕活動が卓越していることを知っていました。そして、ロータリアンたちはこの目標に奮起して、それに向かって一生懸命に働く種類の人々であることも知っていました。

それにもかかわらず、ロータリアンたちの反応は私の期待をはるかに超えるものでした。クラブや地区のプロジェクトは、決意と成功のうちに、人々のいのちを救っています。そして、私たちの皆がポリオ撲滅のため力を合わせて働いているのと同じように、後に続く世代のいのちも救っていることを私たちは知っています。

最終段階に到達したポリオ撲滅

ロータリーの2億ドルのチャレンジが発表されてからの数か月、私はロータリアンたちに、どうしてこれほどまでに多額の新たな資金を、ポリオ撲滅のためにつぎ込もうとしているのかについて、説明する機会を数多くもちました。その答えは、簡単に言えば、私たちはこのキャンペーンの重要な、そして、(私が考えるところ)最終的な局面を迎えているからです。

ポリオ常在国は、アフガニスタン、インド、ナイジェリア、それにパキスタンのわずか4か国だけとなりました。しかし、これらの国々には、紛争、当てにならないインフラ、複雑な地形、低い公衆衛生、そして高い出生率といった、ポリオ撲滅に対する障害が存在しています。

インドのウッタルプラデシュ州だけでも、毎月50万人の子どもが生まれます。そして、普通なら免疫を与えるのに十分なワクチンの投与量も、この地域では2倍にしなければなりません。その理由は、この地域の子どもたちは、経口ポリオワクチンと競合する非常に多くの異なるウィルスにさらされ、数多くのバクテリアを体内に抱えているからです。

来るべき世代でも「夢をかたちに」

これら最後の4つの国々からポリオを一掃することには、多くの人々や組織の支援と参加が要求される、集中的で力強い調和のとれた活動が必要です。ロータリーに籍を置く私たちは、当初からこのポリオ撲滅活動の一翼を担ってきました。そして私たちは、それを最後まで見守る約束をしています。このようにして、私たちは今年度だけでなく来るべき世代でも「夢をかたちに」しなければならないのです。

DONG KURN (D.K.) LEE PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL